

柔軟に働く場所選び

ハイブリッド型勤務制度化

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツは26日、働く場所を柔
軟に選べる「ハイブリッド
型勤務制度」を導入したと
発表した。社員の事情に応
じて自宅や会社、サテライ
トオフィスといった幅広い
選択肢の中から働く場所を

柔軟に選べる。完全在宅勤
務も可能。導入済みの短時
間勤務制度や勤務地域限定
社員制度などの制度と組み
合わせて運用することで、
新しい働き方を推進する。
ハイブリッド型勤務制度
は部署や雇用形態にかかわ

らず、すべての社員が活用
できる。新型コロナウイルス
の感染拡大以降、同社で
は感染状況に応じてテレワ
ーク率を設定し、出社する
社員は計画的に交代してい

た。今後は社員の事情で働
く場所を選択できる。

標準的なテレワーク日数
を定め、介護や子育てとい
った事情に応じてテレワー
ク日数を追加する。働く場
所は自宅、サテライトオフ
イスのほかに、会社が承認
した場所が対象となる。

新たな働き方の一環とし
て、2021年10月から70
歳定年制度を運用してい
る。従来は6歳を定年とし、
65歳までの延長が可能だっ
た。現在60歳以上で定年延
長している社員も、さらに
70歳まで延ばせる。

60代のシニア社員は正社
員としての働き方のほか、
勤務状況などに応じて報酬
制度や勤務日数を選択する
「再雇用制度」も選択でき
る。再雇用を選択した場合
は会社との協議で1週間当
たりの勤務日数を決める。